

## ⑤ 図書館の見学をしてみませんか？

子どもたちが生涯にわたる学習の拠点ともなる図書館を身近に感じ、利活用できるよう、図書館見学を受け入れております。

中央図書館は、川口駅東口の複合施設「キュポ・ラ」5・6階にあり、約50万冊の図書を所蔵し、自動機械書庫や自動貸出機など最新の設備を有しているほか、バリアフリー設備も充実しております。設備は館によって異なりますが、地域館での見学も受け入れております。

実施については、各館によって対応が異なりますので、実施希望日の3週間程度前までに、ご希望の図書館へご連絡ください。

【例：町たんけん、社会（はたらく人とわたしたちのくらし）、  
総合的な学習の時間（バリアフリー）等】



## ⑥ 学校での学びと図書館をつなげる「学習支援室」

中央図書館5階子どもコーナーに、子どもの学習活動を支援する資料を集めた『学習支援室』

- 調べ学習に役立つ資料
- 川口市・埼玉県の民話や歴史・地理等の地域に関する資料
- 自由研究・実験・工作・読書感想文に役立つ本
- 川口市の小・中学校で現在使われている教科書 等
- 日本語指導に役立つ絵本や言葉の本(準備中)



学校での学びをもとに、さらに興味・関心を広げ、学びを深めることのお手伝いができたらと思い、資料を集めました。

一部貸出不可の資料もありますが、年齢に関係なく、どなたでもご利用できますので、先生方もお気軽にご利用ください。また、調べもののご相談（レファレンスサービス）は、カウンターの職員にお声かけください。

### 読書による人づくり推進事業

## ⑦ 「学校ぶんこ」を提供しています。☆誤返却に注意！

「読書による人づくり推進事業」として、市内の小・中学校に「学校ぶんこ」の配本を行っています。配本した「学校ぶんこ」は、クラスや学校図書館に配置して頂き、学校の本としてご利用いただいております。

この「学校ぶんこ」の本について、毎年、先生方やご家庭（子どもたち）から、図書館へ誤返却があります。「学校ぶんこ」として、小・中学校に配置している本は、図書館ではなく各学校へ返却するよう、子どもたちへの声かけ・確認等をお願いします。

図書館への誤返却を防ぐために、「学校ぶんこ」の本に、各学校で独自のシールを貼ったり学校印を押したりして管理していただくこともおすすめしています。ご協力をお願いいたします。



中央図書館から ご案内

# 図書館と学校との 連携事業について

図書館が、市内の小学校・中学校に  
提供しているサービスの紹介です。

どうぞご利用ください！！

令和3年6月発行

こちらで紹介するサービス以外でも、  
本に関することや、図書館について等、  
お気軽にご相談ください。  
可能な限りご対応します。



## 川口市立中央図書館

☎048-227-7611(大代表)

川口市立図書館 こども読書支援ページ



<https://www.kawaguchi-lib.jp/support.html#4> (図書館ホームページ内)

↑ こちらでも学校の先生方へのサービスをご案内しています。ぜひご覧ください！

## ① 「学校団体貸出」をご利用ください！ ☆お気軽にご相談ください



令和2年度は、休校期間もありましたが、小・中学校で、延べ126学級が、計4500冊程度を利用しました！ ※令和元年度157学級で約5100冊



### 「学校団体貸出」について

- 使用するテーマや単元等を伺い、ねらいに合った本を図書館側で収集し、貸出します。
- 貸出期間は、最長1か月、貸出冊数は最高50冊までお借りいただけます。
- 期間内であれば、学年内・学校内で共有していただけます。
- 市立図書館 HP より、本の検索ができます。自分で調べたい本を探し、それを先生が集約し、団体貸出にて申し込むといった活用もできます。(資料が貸出中等、ご都合に添えない場合があります。)
- 申請は、学級担任や教科担当の先生、学校図書館司書の方でも可能です。

### 「学校団体貸出」の利用方法について

- 1 団体貸出希望申請書をご提出いただき、「団体貸出専用利用カード」を作成します。  
市内図書館に来館しての申請か、川口市立図書館 HP こども読書支援ページより書式をダウンロードしていただき、**FAX** (048-226-7723) にてご提出いただくことも可能です。
- 2 既にカードをお持ちの方は、1か月程度前までに、**電話**にて、中央図書館児童担当へお申し込みください。  
※ご希望にそった本の収集のためにも、余裕をもったお申込みをお願いいたします。また、申請時に単元のねらいや活動について簡単に確認をさせていただいておりますので、ご準備をお願いいたします。

- 3 受取館や受取日等を確認して、当日までお待ちください。

### 資料の受取・返却について

- 申し込み時にご希望いただいた図書館で、受取・返却してください。  
時間に余裕をもってお出かけください。  
中央図書館【平日19時まで子どもカウンター】  
前川・新郷・横曽根・戸塚・鳩ヶ谷図書館【平日17時まで】  
芝園分室、芝北・南鳩ヶ谷文庫は、曜日によって開館時間が異なるので、詳細はHP等でご確認ください。
- 受取時は、該当の団体用の利用カードがあれば、代理で受取が可能です。(返却はカードなしの代理可)

借りている本は、紛失・破損等しないよう、**管理・指導**をお願いします。



## ② 「出張ブックトーク」や「出張おはなし会」を実施します！

### 「ブックトーク」とは？

テーマにそった複数の本を、専門の研修を受けた司書が紹介するものです。あらすじや朗読を交えながら、様々なジャンルの本を紹介することで、児童生徒の読書への興味を喚起します。テーマは図書館に一任していただきます。

【テーマ例】

『いろいろな1番!』(小学校3・4年生向け)

『「食べる」を読む』(小学校5・6年生向け)

【対象】小学校3年生～中学生

学級・学年・部活動等の単位

### 「おはなし会」とは？

図書館で開催している「おはなし会」を、教室に訪問しておこなうものです。

内容は、「すばなし(ストーリーテリング)\*」と「絵本の読み聞かせ」です。

※学校図書ボランティアが同様の活動をしている学校は、ご依頼いただけない場合があります。

【対象】小学校1年生～4年生程度

教室単位

\*すばなし…物語やおはなしを覚えて、語って聞かせること

- 実施の希望については、実施希望日の3か月程度前までに、中央図書館へお電話にてご相談ください。(土日・祝日は実施できません。平日のみとなります。)
- サマースクールでもご利用いただいております。



## ③ 「としょ★スタ」のご案内

調べ学習に役立つ本やインターネット情報をまとめた、調べ方案内のリーフレット「としょ★スタ」を作成し、各図書館での配布、市立図書館のHPにて公開しています。

今後も様々なテーマで作成していきます。児童生徒の調べ学習だけでなく、先生方も、教材研究の材料としてご活用ください。

【例】

小6理科・「月と太陽」

小5国語・「グラフや表を用いて書こう」

図書館の使い方等



## ④ 先生方のための図書館でもあります！

- 自己研鑽のお役に立ちます！

教育課程や学習・教科指導、学校保健や障害児教育等、先生方の日常の教育活動に活かせる資料も多数取り扱っています。

※雑誌はバックナンバーもあります。

- 子ども向けの本を選ぶお手伝いができます！

発達段階に応じた読書・読み聞かせ向きの本の紹介コーナーやリストの提供もしております。また、学校図書館の選書や環境整備、イベント等に関する図書もあります。

所蔵雑誌リスト		
学校図書館・子どもの読書		
学校図書館	図書	月刊
学校図書館 速報版		月2回刊
子どもと読書		隔月刊
子どもの本棚		月刊
教育		
教育	教育全般	月刊
日本教育		月刊
総合教育技術	管理職	月刊
発達	特別支援	季刊
英語教育	英語	月刊
望星(ぼうせい)	理科	月刊
授業力&学級経営力	学級経営	月刊